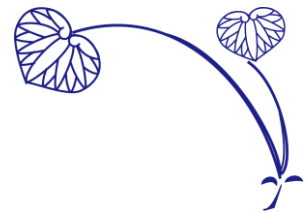


◆ 「音楽の殿様」とそのコレクションをめぐって ◆

なんき
♪南葵音楽文庫♪
ミニ・レクチャー
毎週開催

申込不要 聴講無料
どなたでもご参加いただけます

主催 和歌山県立図書館



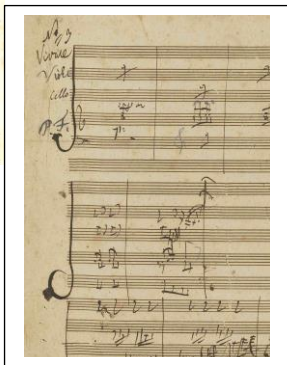
NANKI MUSIC LIBRARY

なんき
南葵とは紀州徳川家。その当主であった徳川頼貞が残した貴重な音楽の資料や、それにつわる歴史を、専門の研究員が解説します。文庫の資料が南葵音楽文庫閲覧室で、実際に資料を手にとり音や映像をまじえ紹介します。

▼南葵音楽文庫閲覧室入口 手前ケースに関連資料展示



▲シューベルト《魔王》の挿絵



ベートーヴェンの自筆楽譜▶



これまでの主なテーマ : 頼貞が会った音楽家たち 楽譜から見えるもの: 楽譜出版者の販売戦略 徳川頼貞と本居長世 徳川頼貞と武井守成のプレクトラム合奏団 南葵楽堂開館100年記念! 頼貞とヨーロッパの音楽家たち 南葵音楽文庫: 2つの世界大戦とその狭間でレッスンという名の優雅な傑作: ヘンリー・パーセルのチェンバロのための作品 イギリス人は踊り好き? イギリス・ルネサンス期の音楽理論書を読む 南葵音楽文庫と日本人作曲家の楽譜 こどもたちのための音楽 明治の来日オペラ団と徳川頼貞

- ❖ ミニ・レクチャーは毎週末「南葵音楽文庫閲覧室」で各回 30 分程度 和やかな雰囲気の中でおこなわれています。定員は約 20 名（先着順） 講師への質問も歓迎します。
- ❖ 週により、曜日と時間が異なります。詳しくは裏面の一覧表で確認願います。
- ❖ 「南葵音楽文庫閲覧室」前に置かれた所定の「入室申込書」に記入、受付票と資料を受けとり入室してください。受付はレクチャー開始の 15 分前からです。

▼閲覧室内部の展示

▼徳川頼貞 1892-1954

▼アクセス（駐車場無料）



2019年7月～9月

土曜、日曜 11時～ *金曜 18時15分～

月日	タイトル	講師	予定している内容	
7月 7日	日	徳川頼貞の小説「麗日記」をめぐる	林淑姫	頼貞は周囲の若者たちのために文集『えりごのまどみ』の刊行を思い立ち、自身も小説「麗日記」を執筆します。青年公爵とフランス人少女の淡い恋の物語を紹介します。
12日	金*	南葵音楽文庫で学ぶ西洋音楽史(4) 中世ヨーロッパの音楽「多声音楽の出現と展開」	佐々木勉	南葵音楽文庫が所蔵する中世音楽の関連の文献を紹介しながら、多声音楽の出現とその発展を解説します。
20日	土	プロコフィエフ、《展覧会の絵》を弾く！？	近藤秀樹	1920年2月のリサイタルで、プロコフィエフがピアニストとして、ムソルグスキー《展覧会の絵》を弾いていた！
27日	土	あるヴァイオリニストの「音楽の捧げ物」 E. ジンバリスト《日本の曲節による即興曲》	篠田大基	大正から昭和にかけて数度にわたり来日したヴァイオリンの名手、E. ジンバリストの作品と、徳川頼貞との交流を紹介。
8月 4日	日	南葵音楽文庫で学ぶ西洋音楽史(5) ルネサンス期の音楽「ミサ曲の発展」～祈りと遊びのはざままで	佐々木勉	南葵音楽文庫が所蔵するルネサンス音楽関連の文献を紹介しながら、ルネサンス期を代表する曲種であるミサ曲について解説します。
9日	金*	博物館「南葵音楽文庫の至宝」 展覧方、読み方、楽しみ方	美山良夫	開催中の展覧会を深く味わうために。160字程度のキャプションにながらめられているか展示例をもとに解説します。
17日	土	橋井清五郎と喜多村進～南葵文庫が育てた二人のライブラリアン	林淑姫	南葵文庫主任司書橋井清五郎、南葵音楽図書館主任司書喜多村進。南葵文庫が育てた二人のライブラリアンについて。
24日	土	南葵音楽文庫を知る-基本の基本- 6. オークション	美山良夫	音楽資料についての値段さまざま オークション・カタログの魅力と読み方 頼貞がつかった音楽専門古書肆とその店主。
9月 1日	日	オネゲルとスナール(3) 《ユディット》	近藤秀樹	スナール室内楽シリーズから、オネゲルの音楽劇《ユディット》(1925-26年)を取り上げる。
6日	金*	南葵音楽文庫で学ぶ西洋音楽史(6) ルネサンス期の音楽「宗教改革と教会音楽の展開」	佐々木勉	南葵音楽文庫が所蔵するルネサンス音楽関連の文献を紹介しながら、ルネサンス音楽の展開に宗教改革が果たした役割について解説します。
14日	土	遠藤宏の仕事～南葵音楽図書館研究室から	林淑姫	名著『明治音楽史考』の著者・遠藤宏(1894-1963)が南葵音楽図書館研究員時代に取組んだ仕事について考察します。
21日	土	第一次大戦の影～ルイ・ヴィエルヌの音楽を聴く	近藤秀樹	スナール室内楽シリーズから、第一次大戦のころに書かれたルイ・ヴィエルヌ(1870-1937)の作品(室内楽とピアノ曲)を取り上げる。
28日	土	南葵音楽文庫を知る-基本の基本- 7. 楽譜印刷万華鏡	美山良夫	当文庫はさまざまな楽譜印刷の方法と歴史が、その実物で体験できる博物館。今回は紀州徳川にちなみ400年前の楽譜を中心に。

◆ 講師紹介 (担当順)

タイトル、講師は変更になる場合があります。

林 淑姫 旧日本近代音楽館事務局長・主任司書、元 明治学院大学大学院客員教授。日本近代音楽史研究。
 佐々木勉 放送大学非常勤講師、元慶應義塾大学、立教大学非常勤講師、元名古屋音楽大学教授。西洋音楽史専攻。
 近藤秀樹 大阪教育大学非常勤講師。京都フランス歌曲協会企画委員。
 篠田大基 元 慶應義塾大学 DMC 機構助教。南葵音楽文庫貴重資料のデジタル化プロジェクトに加わった。
 美山良夫 慶應義塾大学名誉教授 元 読売日本交響楽団理事 南葵音楽文庫貴重資料のデジタル化プロジェクトに加わった。

ミニ・レクチャーで配布した資料は、南葵音楽文庫ホームページでご覧になれます。
 和歌山県立図書館 → 南葵音楽文庫 → 事業案内 問い合わせ先 073-436-9520